

研究課題名「再発・難治性中枢神経原発悪性リンパ腫に対するチラブルチニブの有効性についての後方視的検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年5月1日～2021年9月30日に当院で中枢神経悪性リンパ腫（PCNSL）に対してチラブルチニブ治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

当院で行わた PCNSL に対するチラブルチニブ治療の副作用や有効性について評価解析を行います。2020年5月1日より2021年9月30日までに当院にてチラブルチニブ治療を行った PCNSL 症例を電子カルテの情報（基本情報、チラブルチニブ投与前後の臨床経過、副作用の有無とその経過、投与前後の血液検査結果や高次脳機能検査結果の変化、および投与前後の CT, MRI, PET などの画像変化、病理所見等）を基に後方視的検討を行います。2021年9月30日までの観察を行います。研究期間は実施承認日より2023年3月31日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、診断時年齢、病歴、既往歴、抗がん剤治療の治療歴、病理診断結果、病理所見、血液検査の結果、頭部 CT, 頭部 MRI, PET 検査等の結果、副作用等の発生状況、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大岡 史治（研究責任者）・山口 純矢
名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科
〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL:052-744-2353

FAX:052-744-2360

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科 大岡史治